

令和6年6月10日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

代表者 狩野 佳和
記録員 滝口 茂之
班 員 遠藤 喜昭
市 民 6名

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和6年5月21日（火）午後7時～午後8時30分	
2 会 場	市立千布公民館	
3 意見交換のテーマ	令和5年度の議会活動状況の報告 地域課題について	
4 意見交換の内容 (議会・議員及び市政 に対する意見、提 言、要望等)	市 民	議 員
	他自治体の給食では、異物混入の事案が発生しているが、新たに設置した米飯給食施設でそのような心配はないのか。	山形市を中心とした合同米飯給食施設に、天童市も加入への提案があったが、天童市は独自に運営することを選択した。市独自に米飯施設を設けることにより、低コストで温かいままのご飯を提供できている。 新施設では、最新の設備が導入され、金属や異物の混入を検知するセンサーが付いており、異物混入のリスクは極めて低い。
	街路灯が少なく暗い道路があるので、設置を希望する。また、防犯カメラも設置して	街路灯は、以前は町内会で設置していたが、照明器具がLED化されたことに伴い、市

	<p>ほしい。</p>	<p>が設置することになった。新設の要望については、町内会で市へ申請していただきたい。</p> <p>通学路には一定間隔で設置しているので、設置されず暗いところは教えていただきたい。</p> <p>防犯カメラは、公的施設にしか設置されておらず、プライバシーの観点などから一般住宅地への設置は難しい状況にある。</p> <p>小・中学校の玄関へは、すべて設置された。公民館などへの設置も要望したが、予算やプライバシーの観点などから、現時点では予算化されていない。</p>
	<p>山寺堰の清掃・管理している方々が高齢化し、草刈りなどが大変になってきている。草刈りをしなくても済むように、蓋をかけるなどの対応をお願いしたい。</p>	<p>天童堰でも同様の課題があり、三和油脂の付近では洪水もあるので、重要課題であると認識している。</p> <p>本件は県の事業なので、水路の改修と蓋掛けについては、市から要望しているところである。</p>
	<p>消防団員の人数が減少し、維持が困難になってきている。若い人が入らなくなり、団員も高齢化している。活動を全くしなく、手当だけ支払われている団員がいることも問題である。</p>	<p>消防団のなり手不足は、他市町村でも同じ課題がある。</p> <p>活動手当は支給方式を変更し、出勤実績にも応じた支給に改めた。活動しない団員の件は消防本部に伝える。</p> <p>干布地区では、奈良沢・出田</p>

	<p>火事の連絡は、LINE等で連絡が来るようだが、真夜中には気付かないこともある。以前あった奈良沢半鐘は、騒音問題などで無くなった。新しいポンプ車庫には半鐘を付けてほしい。</p> <p>運転免許制度が変わり、若い団員の中には3.5トン以上のポンプ車を運転できない人がいる。新車庫に中型ポンプ車を入庫しても稼働できるのか心配である。</p>	<p>原・片羽地域が統合され、干布公民館の西側にポンプ車庫新築が計画されている。半鐘を付けてほしい要望があることを伝える。</p> <p>ポンプ車の運転については、課題と認識している。消防本部では、全団員に運転免許の種類を調査中で、免許取得支援なども検討している。</p> <p>(調査結果)</p> <p>奈良沢のポンプ車庫は、移転新築を計画している。敷地内に消防ホース乾燥柱を新たに設置し、半鐘ではなくサイレンを取付ける計画である。</p>
	<p>婦人会のあり方が課題になっている。さまざまな仕事が充て職として付いてくる。</p>	<p>他の地域では、婦人会が無くなったところも出てきている。高齢化が進み、役員就任を敬遠される傾向がある。</p> <p>自主的な地元に限った活動の場とするなど、新たな活性化策が必要に感じる。</p>
<p>7 所 感</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6名の市民から参加いただいたが、比較的高齢者が多かった。 ・ 参加者からは、せっかくの場でもあるので、町内会長が参加して欲しいとの意見もあった。ハード面は、まちづくり懇談会で町内会長などが要望しているので、「議会報告・意見交換会」と「まちづくり懇談会」の違いを明確化する必要もあると感じた。 ・ 今後は、幅広い年代の市民に参加していただけるよう、更なる周知が必要である。 	

